



上智大学イベロアメリカ研究所

2011年度活動報告

(2011年4月～2012年3月)

No. 19 (2012年5月)

§ 研究会

◆ 研究所共同研究

「グローバル化時代のラテンアメリカ地域研究と教育」

研究代表者：Mauro NEVES

共同研究者：Nina HASEGAWA、幡谷則子、岸川毅、子安昭子、三田千代子、大越翼、田村梨花、谷洋之、Helena TOIDA、Ana Elisa YAMAGUCHI、矢澤達宏、吉川恵美子

研究発表：(9月29日) 研究機構 Festival ポスターセッション参加

研究課題：「グローバル化時代のラテンアメリカ研究と教育：
グローバル化時代のラテンアメリカ女性演劇の展開」

発表者： 吉川恵美子

海外出張：幡谷則子(コロンビア、2月15日～3月6日)

Helena TOIDA(ハワイ、2月20日～3月1日)

◆ ランチタイム・フリートーク

- | | | |
|------|--------|--|
| 第33回 | 4月27日 | 岸川毅「ラテンアメリカの華人社会 ブラジル、パラグアイ、メキシコ、キューバ」 |
| 第34回 | 5月24日 | Nina HASEGAWA “Reflexiones sobre el bicentenario de México” |
| 第35回 | 6月22日 | Ana Elisa YAMAGUCHI 「ロンドン在住のブラジル人についての基礎的調査報告」 |
| 第36回 | 7月20日 | 吉川恵美子「演劇の社会的役割を考える コロンビア女性演劇の場合」 |
| 第37回 | 10月19日 | 矢澤達宏「ブラジル黒人とアフリカ 問題関心とこれまでの研究」 |
| 第38回 | 11月28日 | 箕輪茂「メキシコにおける警察機構の概要とその問題点」 |
| 第39回 | 12月13日 | 松下直弘「民間伝承に見られる泣く女と泣く男をめぐって」 |
| 第40回 | 1月26日 | Marcelo MEDEIROS, “Desigualdad de ingreso y educación en Brasil” |

§ 講演会

- ◆ 5月12日 “España y América ante la Leyenda Negra: mito y realidad”
(『黒い伝説』におけるスペインとアメリカ世界)
Francisco GARCÍA-SERRANO(サン・ルイス大学マドリッド校、イベロアメリカ研究部長)
- ◆ 6月2日 “El análisis de documentos indígenas coloniales”
(『植民地時代メキシコの先住民文書を読む』)
Michel R. OUDIJK(メキシコ国立自治大学文献学研究所先住民言語セミナー主任研究員)
- ◆ 6月30日 「上智大学研究機構 東日本大震災緊急企画 『在日ブラジル人と東日本大震災 被災地支援への取り組み』」
茂木真二・ルベルト(有茂木商事代表取締役)、Ana Elisa YAMAGUCHI
- ◆ 2月16日 “The House of the Dead”
(『The House of the Dead ブラジル医療刑務所の現状と人権』)
Debora DINIZ(ブラジリア大学教授、映画監督)

§ 出版物

- ◆ 『2010 年度活動報告』 No. 18
- ◆ *Boletín Informativo*, No. LVI
- ◆ 堀坂浩太郎 / 谷洋之編 『メキシコ革命の 100 年 歴史的総括と現代的意義 2 シンポジウムと講演』 (ラテンアメリカ・モノグラフ・シリーズ LAMS No.22) (ISBN: 978-4-904704-05-9)
 - 堀坂浩太郎 / 谷洋之「はじめに」
 - I. シンポジウム メキシコ革命の 100 年 歴史的総括と現代的意義
 - ルイス・バロン「基調講演：メキシコ革命 過去の視点・現代の視点」
 - 岸川毅「革命党体制の制度化に関する考察」
 - 谷洋之「革命後の国民経済建設構想に関する一考察」
 - 箕輪茂「民主主義思想の継承者と 20 世紀末の民主化」
 - II. 講演
 - ルイス・バロン「ベヌスティアノ・カランサとメキシコ革命」
 - III. Texto original del Dr. Luis BARRÓN <ルイス・バロン教授のスペイン語テキスト>
 - “La Revolución Mexicana, ayer y hoy”
 - “Venustiano Carranza y la Revolución Mexicana”
- ◆ アナ・エリーザ・ヤマグチ 『在英ブラジル人についての基礎的調査研究』 (ラテンアメリカ・モノグラフ・シリーズ LAMS No.23) (ISBN: 978-4-904704-06-6)
 - I. はじめに
 - II. 調査について
 - III. ブラジル人の国際労働力移動
 - IV. 在英ブラジル人について
 - V. 在英ブラジル人のインタビュー調査
 - VI. おわりに
 - 参考文献
- ◆ *Encontros Lusófonos* (ISSN: 1346-5058), No.13
 - 講演会
 - 「ブラジルの貧困削減とベーシック・インカム」
 - 山森亮「イントロダクション ベーシック・インカムの国際的潮流」
 - ブルーナ・アウグスト・ペレイラ、マルクス・ヴィニシウス・ブランカグリオネ・ドス・サントス
 - 「ブラジルの貧困削減とベーシック・インカム NPO ヘシピタスの活動を中心に」
 - 論文
 - 吉野朋子「ブラジルポルトガル語の否定表現 否定のサイクルとの関連で」
 - 宮入亮「メタポエムの機械 ジョアン・カブラル・デ・メロ・ネトのメタ詩の構造」
 - 書評
 - Mauro NEVES, “Rede Globo: 40 anos de poder e hegemonia”
 - 編集後記
- ◆ 『イベロアメリカ研究』 (ISSN: 0388-1237)
 - ・第 XXXIII 巻第 1 号 (2011 年度前期)
 - 講演
 - Flor Edilma OSORIO PÉREZ, ““Allá teníamos todo: el trabajo, la comida, la amistad”: recomposición de territorios locales por la guerra en Colombia”
 - 論文
 - Carlos USCANGA, “México y Japón después del Centenario de la Independencia de 1910: entre las vicisitudes de la política interna y la búsqueda del fortalecimiento de los nexos diplomáticos”
 - 二瓶マリ子「メキシコ独立運動再考 カサスの反乱を事例に」

舛方周一郎「ブラジル気候変動法制定の決定要因 大統領の指導力と環境推進派省庁の交渉力 」
磯田沙織「ペルー政治におけるアウトサイダーの出現 フジモリ、トレド、ウマラの事例を通して 」
渡辺有美「『パラグアイの愛国者』の枠におさまらない音楽家としてのアグスティン・バリオス」
研究ノート
大場樹精「大シリアからアルゼンチンへの移民過程に関する一考察 アルゼンチンにおける『移民と
国民国家』研究序説 」
内木京子「モラレス政権とボリビア社会運動における言説分析 水戦争からガス戦争まで 」
書評
山本昭代「Campbell, Howard, Drug War Zone: Frontline Dispatches from the Streets of El Paso and Juárez
(Austin: University of Texas Press, 2009), 310 p.; Aguilar, Rubén y Jorge Castañeda, *El narco:
la guerra fallida* (México D.F.: Punto de Lectura, 2009), 143 p.」

資料

ラテンアメリカ日誌 2010 年

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

・第 XXXIII 巻第 2 号 (2011 年度後期)

講演

Alfonso A. GARDUÑO ARZAVE, “Principales expresiones del culto totémico de la deidad de la lluvia en Teotihuacan”

論文

中満和大「反乱の知らせ チリ辺境地域におけるスペイン勢力と先住民の関係性についての一考察
(17 世紀) 」

Iván Arturo BAZÁN CHACÓN, “El derecho de consulta a los pueblos indígenas en Latinoamérica: expresiones de Surinam y del Perú”

Betsy FORERO MONTOYA, “Representación de la mujer latinoamericana en la prensa japonesa”

資料

日本・ラテンアメリカ関係日誌 2010 年

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

§ 来訪者

4 月 21 日 Patricio TORRES 駐日チリ共和国大使館特命全権大使

11 月 17 日 Mario NÚÑEZ (メキシコ) アメリカ合衆国ラトガース大学トランスナショナル・メ
キシコ研究所所長

§ 図書室

蔵書数：38,100 冊 (和書 4,054 冊、洋書 34,046 冊)

受入継続雑誌：107 点、うち洋雑誌 89 点

購入図書：345 冊 (和書 79 冊、洋書 266 冊)

受贈図書：174 冊 (和書 17 冊、洋書 157 冊)

§ 人事

◆ 正所員

2011 年 4 月 1 日付で矢澤達宏准教授 (外国語学部ポルトガル語学科、専門：ブラジル黒人研究)
が正所員に任命された。

◆ 客員研究員

松下直弘 (任期 10月1日~3月31日)

Debra DINIZ RODRIGUES (任期 1月16日~3月5日)

Marcelo MEDEIROS COELHO DE SOUZA (任期 1月16日~3月5日)

◆ 準所員

藤井嘉祥、増山久美、箕輪茂、村瀬幸代、齋藤亜子、千代勇一

§ その他のラテンアメリカに関する所員業績 (ABC 順)

HASEGAWA, Nina

6月4日	学会発表	“Esperanzas y desiluciones: 200 años de festejar la Independencia de México (Reflexiones bicentenarias sobre la Patria y la identidad)” 日本ラテンアメリカ学会 32 回定期大会パネル「ラテンアメリカの新世紀 21 世紀に新しい文化を誕生したか」、於上智大学
6月4日	司会	日本ラテンアメリカ学会、32 回定期大会、文科会4 (芸術・文学)、於上智大学
3月10日	論文	「希望と幻滅:二百年にわたるメキシコ独立祝賀行事 大衆向け印刷物論文に見る愛国的言説に関する考察」『上智大学外国語学部紀要』第 46 号、43-57 ページ

幡谷 則子

4月14日	学会発表	“Integración nacional vs.resistencia local en las comunidades afrocolombianas: el Código de Minas y sus contradicciones”, Seminario Internacional de Desarrollo Rural, Pontificia Universidad Javeriana, Bogotá, Colombia
6月4日	コーディネーター・司会	日本ラテンアメリカ学会、32 回定期大会、パネル D「グローバル化と国民統合が生む社会的排除 民衆の可視化と抵抗」、於上智大学
6月30日	論考	「コーヒー産業 保護政策からネオリベラル生き残り戦略へ」(第 5 章、39-46 ページ)、「都市住民組織 助け合いと駆け引き」(第 37 章、225-233 ページ)、「首都ボゴタ 植民地起源都市の今」(第 55 章、340-348 ページ)、二村久則(編)『コロンビアを知るための 60 章』、明石書店(ISBN: 978-4-750-33384-7)
7月	論文	“Integración nacional vs. resistencia local en las comunidades afrocolombianas: el Código de Minas y sus contradicciones”, Las memorias del VII Seminario Internacional de Desarrollo Rural: Mundos rurales y transformaciones globales: Desafíos y estrategias de respuesta, Bogotá: Pontificia Universidad Javeriana, DVD ed.
10月7日 ~8日	発表	“Land and property problems in the post-conflict countries--Case study: Colombia”, International Workshop on “Land and property Problems in Post-conflict State-building and Economic development” JICA Research Institute, Tokyo
11月13日	論評	ラテン・アメリカ政経学会、第 48 回全国大会シンポジウム「自然災害とラテン・アメリカ」於京都外国語大学
12月10日	討論者	「教育は社会を再生する力をはぐくむか:グローバル化のなかの大学を考える」第 31 回国際シンポジウム(ソフィアシンポジウム)
12月14日	シンポジウム	上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻主催シンポジウム「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 多文化、多次元間の交差と共生」

岸川 毅

7月25日	論文	「メキシコ 2011 年:政権奪還を目指す PRI、阻止を試みる PAN と PRD」、『ラテンアメリカ時報』1395 号、2-8 ページ
-------	----	---

三田 千代子

6月22日	特別講義	「ブラジルの子どもたち 歴史の中の様々な姿」、京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所主催「第 10 回ラテンアメリカ教養講座」
-------	------	---

7月1日	講義録	「ブラジルの子どもたち 歴史の中の様々な姿」、『いえらっく』Vol.21、5-7 ページ
10月1日	編著	『グローバル化の中で生きるとは 日系ブラジル人のトランスナショナルな暮らし』上智大学出版 (ISBN: 978-4-324-09204-0)
11月15日	講演	在日ブラジル大使館主催、日本移民 100 年記念誌『ブラジルを識る 100 キーワード』出版記念トークショー
1月	論文	「近代日本移民の送出の背景」、「日本移民の嚆矢ハワイ移民」、「アメリカ大陸最多を数えるブラジル移民」、丸井英二・森口育子・李節子編『国際看護・国際保健』弘文堂、96-100 ページ
2月13日	コメンテーター	ドキュメンタリー映画「孤独なツバメたち デカセギの子どもに生まれて」上映会トークイベント
3月6日	特別講義	「ブラジルの都市化と少子高齢化」、社団法人グローバル人財サポート浜松主催

NEVES, Mauro

4月15日	共著	「メキシコのミューズ(女優)たち」、野谷文昭編『メキシコの美の巨星たち: その多彩でユニークな世界』東京堂出版、123-150 ページ。(ISBN978-4-490-20731-6)
6月4日	発表	“Uma nova forma de se fazer cinema no Brasil: Diversificação de temas no cinema brasileiro atual”, 日本ラテンアメリカ学会、第 32 回定期大会、パネル C「ラテンアメリカの新世紀 21 世紀に新しい文化が誕生したか」、於上智大学。
6月4日～5日	映画上映会コーディネーター	日本ラテンアメリカ学会、第 32 回定期大会、パネル C「ラテンアメリカの新世紀 21 世紀に新しい文化が誕生したか」、映画上映会コーディネーター、於上智大学。
8月4日～9月1日	現地調査	ブラジル。

大越 翼

9月2日	学会発表	“Los títulos de tierras de Sotuta y de Maní en la historia de Yucatán colonial”, en el Simposio Internacional “Códices y manuscritos mesoamericanos”, El Colegio Mexiquense, Sinacantepec, Edo. de México.
9月7日	研究発表	“La formación y consolidación del poder Xiu en el Posclásico tardío”, en la Comunicación académica celebrada en el Centro de Estudios Mayas, Instituto de Investigaciones Filológicas, UNAM.
11月30日	学会発表	“Los tiempos en los documentos indígenas coloniales: análisis de los <i>Papeles de los Xiu de Yaxá</i> ”, dentro de la sesión “La concepción del tiempo: la perspectiva histórica colonial y contemporánea”, en la época colonial: en VII Mesa Redonda de Palenque, Chiapas, México
12月14日	シンポジウム	「インディヘナと向きあうこと 先住民研究の課題」、上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻主催シンポジウム「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 多文化、多次元間の交差と共生」、パネル「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 潮流と課題」
12月	論文	“ <i>Ch'ibal y cuuchcabal</i> : una consideración sobre su función en la organización política de los mayas yucatecos del Posclásico”, IZQUIERDO, Ana Luisa (ed.) <i>El despliegue del poder: nuevos estudios sobre la organización política maya</i> , Centro de Estudios Mayas, Instituto de Investigaciones Filológicas, UNAM, México, pp. 207-224.
2月18日	講演	「時の歴史学: 植民地時代先住民文書の分析から」、アンデス文明研究会定例講座
3月25日	最終講義	「先住民研究の愉しみ」、上智大学外国語学部イスパニア語学科主催

田村 梨花

4月1日～3月31日	個人研究	「ブラジルにおけるノンフォーマル教育と社会的包摂に関する基礎的調査研究」文部科学省科学研究費補助金(若手研究(B))、研究課題番号: 21730677、2009/4/01～2012/3/31
------------	------	---

1月21日	発表	「ブラジルにおけるノンフォーマル教育 教育指標の変化と政策との連携における分析から」第三世界の教育研究会 2012年1月例会、於国立教育政策研究所
-------	----	---

谷 洋之

4月30日	論文	「農業と一次産品輸出」西島章次、小池洋一編『現代ラテンアメリカ経済論』ミネルヴァ書房、133-153 ページ
5月1日	論説	「北米自由貿易協定 (NAFTA) とメキシコ農業」『農業と経済』2011年5月臨時増刊号、98-99 ページ
5月14日	シンポジウム	「メキシコにおけるトマト生産: NAFTA 後の変化を中心に」、日本国際地域開発学会 2011 年度春季大会シンポジウム「グローバルな食料貿易と途上国」、於: 東京農業大学世田谷キャンパス
6月5日	学会報告	「複雑化するメキシコのトウモロコシ需給 商業生産の拡大と『契約農業』の普及」、日本ラテンアメリカ学会、第 32 回定期大会、パネル G「ラテンアメリカにおけるトウモロコシ需給の変容」、於上智大学 (コーディネータ清水達也氏による代理報告)
10月27日	論文	「複雑化するメキシコのトウモロコシ需給: 生産拡大と契約農業」清水達也編『変容する途上国のトウモロコシ需給』アジア経済研究所、201-235 ページ
12月14日	シンポジウム	「農業から見るメキシコ『北米化』の諸相 変わるものと変わらぬもの」、上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻主催シンポジウム「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 多文化、多次元間の交差と共生」、パネル「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 潮流と課題」
3月10日 ~20日	現地調査	メキシコ、チアパス州サン・クリストバル・デ・ラス・カサス市およびメキシコ市トウモロコシの生産と流通に関する調査
3月31日	論文	「メキシコにおけるトマト生産 NAFTA 後の変化を中心に」『開発学研究』(日本国際地域開発学会) 第 22 巻第 3 号、9-16 ページ

TOIDA, Helena H.

2月20日	著書	『これなら覚えられる! ブラジル・ポルトガル語単語帳』、NHK 出版 (ISBN: 978-4-14-039545-5)
-------	----	--

YAMAGUCHI, Ana Elisa

8月9日~ 9月2日	現地調査	イギリス、「英国移民政策と在英ブラジル人の生活戦略の基礎的調査研究」、学術研究助成基金助成金(若手研究(B))
9月29日	講演	「在日ブラジル人と宗教活動 集住地域と分散居住地域の比較から」、上智大学研究機構 研究機構フェスティバル
10月26日	講演	在日ブラジル人の被災地支援 BRASIL SOLIDÁRIO! (ブラジルは共にいる!) 第 52 回海外日系人大会
3月30日	コラム	「在日ブラジル人の組織化」『(財)日本ブラジル中央協会会報 ブラジル特報』2012年3月号、6-7 ページ

矢澤 達宏

12月14日	シンポジウム	「アフロ系ラテンアメリカ社会 ブラック・ディアスポラの視点から」、上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻主催シンポジウム「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 多文化、多次元間の交差と共生」、パネル「時空を超えるラテンアメリカ地域研究 潮流と課題」
--------	--------	--

吉川 恵美子

6月30日	著書	「演劇-民衆演劇の創成と展開」(第 51 章、316-320 ページ)、「コロンビアの佐野碩-新しい演劇の種をまいた日本人」(第 52 章、321-325 ページ)、二村久則(編)『コロンビアを知るための 60 章』、明石書店 (ISBN: 978-4-750-33384-7)
-------	----	---

11月14日	シンポジウム	Seki Sano según sus discípulos en México: realidad y mito entre memorias, Simposio Internacional Seki Sano y Kitagawa Tamiji, Artistas japoneses en México en las décadas de 1920 a 1960 (Del 11 al 14 de noviembre de 2011 en El Colegio de México)
3月27日	年鑑	「ラテンアメリカ演劇 2011 メキシコ麻薬戦争のなかの演劇」、『THEATRE YEAR-BOOK: Theatre Abroad 2012』、国際演劇協会(ITI/UNESCO)日本センター、105-111 ページ

上智大学イベロアメリカ研究所
102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1
Tel . 03-3238-3530 Fax. 03-3238-3229
E-mail: iber@sofia.ac.jp
<http://www.info.sofia.ac.jp/ibero>